

指定管理者最終総合評価

総合文化センター			
	評価項目	評価理由	
1	施設運営に関する事務	公演事業だけではなく、利用者のニーズをとらえた魅力的な講座等を実施し、多くの参加者を集めた。施設全体の利用者数も概ね目標を達成している。利用者からの要望にも常に臨機応変に対応しており、施設運営に安心感がある。	
2	利用者サービスに関する事務	公演事業の開催にあたっては、サポーターズクラブの活用や新たな販路を開拓するなど、チケット販売の努力を重ねている。接遇についてはこれまでも定評があり、指定管理者の管理運営状況調査（サービス分野）においても高い評価を得ている。	
3	施設の維持管理に関する事務	大雨や大雪などが発生した場合にも、その都度迅速に対処し被害を最小限に留めた。ホールや広いロビーを有する大規模施設であるが、気候や利用者数等により室温をこまめに調整するなど、省エネに努めながら快適な利用環境を保つよう努力している。	
4	経理管理等に関する事務	計画に則り、適正な予算執行が行われた。また、新電力の導入による経費削減など常に社会情勢に注目し、積極的な経営管理を行っている。	
5	当初提案の計画に対する目標の達成	概ね達成している。	
評価点		配点	得点
		120	100
			得点率
			83.33%
総合評価	【講評】		
B	<p>本区の文化の殿堂として、指定管理者の企業力を活かした事業運営がなされている。自主事業公演について、江戸川区の看板事業である歌舞伎や落語会などを継続する一方、様々なニーズを捉え魅力あるプログラムを提供し多くの区民に利用されている。</p>		

総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上 90%未満、C：50%以上 70%未満、D：40%以上 50%未満、E：40%未満